

高校生に楽器指導及び 自衛隊職業説明会で募集広報



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）は9月14日（土）新潟県立六日町高等学校において陸上自衛隊第12音楽隊（隊長 2陸尉 原口浩文）による六日町高校吹奏楽部員1、2年生20名に対する楽器指導を支援するとともに自衛隊職業説明会を実施しました。

六日町高校吹奏楽部は、県コンクールなどで何度も入賞した実績を持つ学校であり、開始に先駆け音楽隊との対面式では、吹奏楽部長から「貴重な体験なので、この機会に沢山の事を学びたい」との楽器指導への意気込みを語ってくれました。

その後、各パートごとに別れて約2時間の特別レッスンが行われ、生徒達は洗練されたテクニックや音楽の楽しさなどを学びました。指導に当たった音楽隊員も生徒のレベルの高さに驚きつつも、まだ、荒削りである部分を見出し指導を行っていました。



閉会式では、吹奏楽部長から「全国大会で入賞できるように頑張ります。貴重な時間を割いて教えて頂きありがとうございました」と音楽隊に対し感謝の言葉が伝えられました。



午後からは演奏会場となる南魚沼市民会館に移動し、公開リハーサルの見学と長岡出張所長（1陸尉 中土井篤志）による自衛隊職業説明会に参加しました。生徒達は、所長から陸海空それぞれの自衛隊に色々な職種があることや災害派遣等の人々の為に活動を行っているなどの説明を受け、興味深く聞いていました。

公開リハーサルや演奏会では、楽器指導時とは違った面持ちで演奏する第12音楽隊の勇壮な演奏とパフォーマンスに驚きつつも、演目のディズニーメドレー等の演出を楽しんでいました。演奏会終了後は、音楽隊長や音楽隊員に見送られながら会場を後にしました。その中でディズニーキャラクターに扮した隊員と笑顔で記念撮影を行うなど、生徒達は貴重な1日を体験できたと満足しながら帰路につきました。



新潟地本は、今後も楽器指導を通じて高校生の演奏技術向上に協力するとともに更なる自衛隊への親近感の醸成に努めていきます。